

教育長報告

1 報告事項

平成19年第4回沖縄県議会(11月定例会)における質問・答弁概要について

2 事項の説明

○ 平成19年11月27日に開会した平成19年第4回沖縄県議会(11月定例会)における代表質問、一般質問において主に次のような質問等があった。

主な質問事項

- (1) 高校歴史教科書検定問題について：比嘉京子、新里米吉、喜納昌春、嘉陽宗儀、当山全弘、平良長政
- (2) 教員候補者選考試験の採点ミスについて：外間盛善、當山眞市、比嘉京子、新里米吉、渡嘉敷喜代子、前田政明、狩俣信子、兼城賢次
- (3) 全国学力テストの結果と対策について：外間盛善、當山眞市、比嘉京子、玉城義和、嘉陽宗儀、渡嘉敷喜代子、當間盛夫、國場幸之助
- (4) 30人学級の実現について：新里米吉、嘉陽宗儀、奥平一夫、当山全弘、渡嘉敷喜代子
- (5) いじめの実態及び対策について：新里米吉、当山全弘、金城勉
- (6) 児童生徒の問題行動調査の目的、実態と問題点、増加の原因及び対策について：喜納昌春
- (7) 青少年犯罪、登校拒否の実態の推移について：嘉陽宗儀
- (8) 中高生の実態とその原因と対策について（喫煙・飲酒・シンナー、遅刻・欠席等、中途退学、カバン不所持とスカート丈、不登校、触法少年、不純行為、校内暴力、就職率、進学率、気風、規範意識）：吉田勝廣
- (9) 専門高校の就職率、進学率の実態と対策について：吉田勝廣
- (10) 特別支援教育支援員の実態及び配置について：赤嶺昇、金城勉
- (11) 特別支援学校編成整備計画及び父母との話し合いについて：高嶺善伸、金城勉
- (12) 八重山養護学校の改築計画の進捗状況と今後の取り組みについて：高嶺善伸
- (13) 養護学校寄宿舎の土日閉舎と方策について：平良長政
- (14) 島尻養護学校で開催された、沖縄県特別支援教育研究大会の経緯等について：赤嶺昇
- (15) 大平養護学校の送迎に関する問題について：赤嶺昇
- (16) 養護学校の卒業生の進路について：金城勉
- (17) 県教育委員会の障害者採用計画の改善策、教員候補者選考試験の障害者枠の状況等に

ついて：新里米吉、狩俣信子

- (18) 高等学校と特別支援学校の生徒の交流学习の感想について：新里米吉
- (19) ハンセン病資料編・証言集の刊行について：奥平一夫
- (20) 栄養教諭の任用について：比嘉京子、外間久子、奥平一夫
- (21) 食育の基本的認識、給食に要する時間、食に関する指導の現状について：外間久子
- (22) 幼児期の教育と食育について：外間盛善
- (23) 農業と結びついた総合的な学習の時間について：外間久子
- (24) 教育再生会議の第3次報告について：當山眞市
- (25) 小中学校における副教材の費用負担について：金城勉
- (26) 珊瑚舎スコーレ受講生に対する学習権の保障及び卒業認定の改善策について：狩俣信子
- (27) アメラジアンスクールの位置づけ、指導者研修や指導書の提供などの支援策及び現場視察について：金城勉
- (28) N I Eの意義、実施状況と成果、学校新聞及びP T A新聞の状況及びN I Eの今後の活用について：喜納昌春
- (29) 教職員に対するパワーハラスメント、セクシュアルハラスメントの実態、指導と防止策及び相談体制について：狩俣信子
- (30) 離島勤務に係る人事異動について：狩俣信子
- (31) 教職員の多忙化について：嘉陽宗儀、狩俣信子
- (32) 学校の衛生委員会の活動状況について：狩俣信子
- (33) 実習船における衛生委員会の設置状況について：狩俣信子
- (34) 小中学校の男女別休憩室の設置について：狩俣信子
- (35) 産業教育設備の予算措置の推移と耐用年数について：吉田勝廣
- (36) 全国高校総体に向けたボクシング競技施設等の改善について：糸洲朝則
- (37) サッカー専用スタジアム整備計画(案)及び整備に関する検討委員会の立ち上げについて：辻野ヒロ子
- (38) K A R A T E発展のための取り組みについて：佐喜真淳
- (39) 沖縄角力の児童生徒に対する指導について：吉田勝廣
- (40) 県立図書館宮古・八重山分館の閉館について：外間盛善、高嶺善伸
- (41) 博物館・美術館の役割と課題について：比嘉京子
- (42) 美術館アドバイザー会議の主旨、目的と解散理由及び美術館の運営にかかる第三者機関の必要性について：比嘉京子
- (43) 港川人骨の保管、活用等について：糸洲朝則
- (44) 中城御殿跡石垣移動の要請に対する見解について：平良長政、國場幸之助

このうち、「高校歴史教科書検定問題について」「教員候補者選考試験の採点ミスについて」「全国学力テストの結果と対策について」「30人学級の実現について」「特別支援学

校編成整備計画及び父母との話し合いについて」「県立図書館宮古・八重山分館の閉館について」の答弁要旨は、次のとおりです。

(1) 高校歴史教科書検定問題について

質問要旨： 県民大会をどのように評価しているか聞きたい。

答弁要旨： 去る9月29日の「教科書検定意見撤回を求める県民大会」に11万余の県民が結集し、検定意見撤回と記述の回復を求める声をあげたことは、平和を希求する県民の総意の現れであり、大変意義深いものであります。

現在、文部科学省では、教科書会社からの訂正申請を受け、教科用図書検定調査審議会を開催し、調査審議を行っている聞いております。

このことは、平和を希求する県民の強い思いが伝わったものであり、来年度も記述が回復された教科書で、高校生が学習できることを期待しております。

(2) 教員候補者選考試験の採点ミスについて

質問要旨： 再発防止のための今後の対応について聞きたい。

答弁要旨： 選考試験における採点ミス等は、二度とあってはならないことであると考えております。

現在、「教員候補者選考試験に係る調査委員会」を設置し、過失の原因を明らかにした上で、次年度以降の選考試験における再発防止策等について方向性をまとめているところであります。

その調査結果を受けて、新たに「教員候補者選考試験改善委員会」を外部有識者等を含めて立ち上げ、具体的な改善策を検討していくこととしております。

(3) 全国学力テストの結果と対策について

質問要旨： 検証改善委員会をどう生かし、次年度4月の学カテストに、どう臨んでいくのかを明らかにしてほしい。

答弁要旨： 県教育委員会といたしましては、11月30日に検証改善委員会を設置し、今後の学力向上対策のあり方について協議を始めております。

検証改善委員に有識者の方々を選任し、児童・生徒の基礎的な知識とその活用、学習意欲、学習方法、指導方法などについて分析・考察を行い、より具体的で効果的な取組を提言いただくことにしております。

来年1月までには、学校改善支援プランを策定し、市町村及び学校へ周知して

いく予定であります。

なお、今年度の取組として、課題を明らかにし、現時点ですぐにでも改善できることについての考察も進めており、早急に改善策を各学校に示していきたいと考えております。

(4) 30人学級の実現について

質問要旨： 知事の公約である「30人学級の早期の実施」について、財政面の裏付けはあるか。見通しを聞きたい。

答弁要旨： 現在、30人学級制度設計検討委員会において、定数の確保方法や、財政負担等、国の動向も見すえながら実務的な課題を検討しているところであります。

今後さらに、市町村教育委員会への施設状況調査や少人数指導の更なる充実などについて、検討を重ね、その結果を踏まえ、次年度の、低学年からの実現に向けて努力して参ります。

(11) 特別支援学校編成整備計画及び父母との話し合いについて

質問要旨： 学校整備の状況はどうか、父母との話し合いはどうか。

答弁要旨： 特別支援学校の整備については、去る11月27日に学識経験者及び保護者代表等で構成される「県立特別支援学校編成整備に関する懇話会」から提言を受け、現在、整備計画案を検討しているところであります。

今後、同案に基づいて、保護者、学校関係者及び関係団体に対し、説明会を開催し、理解を得ながら整備計画を策定していく予定であります。

県教育委員会としましては、保護者や地域のニーズを踏まえ、より適切な特別支援学校の整備充実を図っていききたいと考えております。

(40) 県立図書館宮古・八重山分館の閉館について

質問要旨： 宮古・八重山の県立図書館分館の閉鎖を検討しているようだが、その理由は何か。

答弁要旨： 県立図書館分館については、「沖縄県行財政改革プラン」に基づき、市町村との役割分担など、その在り方について検討を重ねて参りました。

その背景としまして、文部科学省は、平成13年7月18日付け生涯学習政策局長通知で、「市町村は、住民に対して適切な図書館サービスができるよう、公立図書館の設置に努めること」としており、現在、石垣市及び宮古島市では各々市立図書館が設置されております。

また、両分館の直近5年間の利用状況につきましては、宮古分館の平均貸出冊数は、宮古地区図書館の18.5%で、同じく八重山分館が、石垣市立図書館の5.5%と少ない状況にあります。

更に、宮古分館は築28年、八重山分館が築33年と施設が老朽化し、その維持・運営が大変厳しい状況であることなどから総合的に判断したものであります。

○ 文教厚生委員会において以下の議案及び陳情の審議が行われた。

条 例

乙第7号議案 沖縄県立高等学校等の授業料等の徴収に関する条例の一部を改正する
条例 (原案可決)

陳情新規 (5件)

平成19年第128号 土地賃借料を求める陳情 (継続審査)
平成19年第131号 第57回婦人大会の宣言・決議の実現方に関する陳情 (採 択)
平成19年第132号の2 第59回九州地区地域婦人大会及び平成19年度全地
婦連九州ブロック会議の決議に関する陳情 (採 択)
平成19年第158号 戦争遺跡の保存・指定に関する陳情 (継続審査)
平成19年第159号 30人以下学級の早期実現を求める陳情 (継続審査)

陳情継続 (30件)のうち、審議未了となったもの

平成16年第 90号 憲法・教育基本法の改悪に反対し、その理念の実現に関する
陳情 (未 了)
平成16年第 94号 教育基本法の改悪に反対し、その理念を実現するための教育
諸施策を求める陳情 (未 了)
平成17年第 29号 「教育基本法の理念を生かすことを求める」国への意見書採
択に関する陳情 (未 了)
平成17年第 99号 憲法・教育基本法の改悪に反対する陳情 (教育基本法部分)
(未 了)

○ 少子・高齢対策特別委員会において以下の陳情の審議が行われた。

陳情継続 (2件)

平成18年第115号 「認定こども園」の認定基準の条例化に関する陳情

(継続審査)

平成18年第116号 「認定こども園」の認定基準の条例化及び実施に関する陳情 (継続審査)

○ 米軍基地関係特別委員会において以下の陳情の審議が行われた。

陳情継続(3件)

平成16年第118号 ボーリング調査の中止と、「普天間飛行場代替施設建設事業に係る環境影響評価方法書に関する意見の概要」の取り扱い等に関する陳情 (継続審査)

平成16年第154号 ボーリング調査の中止と、「公共用財産使用協議」の同意取り消し、「普天間飛行場代替施設建設事業に係る環境影響評価方法書」のつくり直しを求める陳情 (継続審査)

平成19年第 46号 普天間飛行場代替施設のいかなる案にも反対する陳情 (継続審査)

○ 総務企画委員会において以下の議案の審議が行われた。

同 意

乙第15号議案 沖縄県教育委員会委員の任命について (同 意)

※県教育委員会関係の議決条例等の状況(平成19年12月19日 本会議最終日)

乙第7号議案は、賛成多数で原案のとおり可決された。

乙第15号議案は、全会一致で同意された。

各関係陳情の審査の結果は、全会一致で各委員長の報告のとおり決定された。